

初のユーザー向けオフラインイベント 「OfficeBot Success Award 2026」を開催！

～500社以上の導入企業を対象にアワードを実施、新製品【OfficeAI 社員】のデモ展示も～

テクミラホールディングスの子会社であるネオス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:池田 昌史、以下 ネオス)は、AIチャットサービス【OfficeBot】の導入企業・団体を対象とした初のオフラインイベント「OfficeBot Success Award 2026」を2月20日(金)に開催いたします。

本イベントでは、優れた運用成果を挙げた企業の表彰や事例紹介に加え、最新の製品ロードマップの公開や新製品のデモンストレーションを実施予定です。ユーザー企業間のナレッジ共有と交流を促進し、より高度なAI活用を支援いたします。

ユーザー企業と共に創する、AI業務変革の最前線

ネオスは、国内AIサービス分野のパイオニアとして2016年よりAIチャットボット事業を展開してまいりました。長年にわたり培ってきた知見とノウハウを集約したRAG型※AIチャットサービス【OfficeBot】は、高い回答精度と運用の手軽さが評価され、現在500社以上の企業・団体に導入されています。

多くの導入企業が独自の工夫や最適化により成果を創出していることを背景に、成功事例の共有とAI活用のベストプラクティスを広げる場として、この度初のアワード形式によるイベントを開催する運びとなりました。本イベントを通じて、ユーザー企業との共創による業務変革の加速と、AI活用のさらなる普及を目指してまいります。



《イベントの見どころ》

■運用事例の共有と表彰

【OfficeBot】導入企業の中から、業務改善や高い利用定着率の実現など顕著な成果を上げた企業を表彰いたします。

また、高度な活用や運用ノウハウを実践している企業に登壇いただき、具体的な取り組みや成功に至るプロセスをご紹介することで、参加企業の皆様におけるAI活用推進や日々の運用改善につながる知見を共有いたします。

<講演情報>

「必要な資料を“探さない”仕組みづくり～金融の現場に根差した DX 推進の進めかた～」

遠賀信用金庫 業務統括部 システム課長 兼 業務企画課長 山中 洋 様

既存フローに固執しないデータ整備と意識改革にチャレンジ。金融現場の「探さない」仕組みを組織横断で実装したプロセスを詳説いただきます。

「導入担当者が語る独自の運用術～安定して高い利用率を維持するノウハウを公開～」

メディアホールディングス株式会社 企画統括本部 デジタル推進本部 本部長 兼 DX 推進部 部長 森田 知太郎 様

導入直後から高い利用率を維持する秘訣について。会話ログ分析による資料改善や独自のモニタリングなど、現場を動かす運用術を余すことなく公開いただきます。

「情シスへの問い合わせ 90%削減！～既存データを最大限に活かしたボットを「育てる」戦略とは～」

日本車輌製造株式会社 情報システム部 金子 有里沙 様

管理者が主体となり、社内を巻き込む発信を継続。問い合わせの 90%削減と回答精度向上を両立させた戦略を、ネオスのカスタマーサクセスが対談形式で深掘りします。

「ツール導入はスタート地点！情シスの“伴走力”で築く持続可能な問い合わせ対応

～現場と共に歩み、データを生かし続ける運用の極意～」

株式会社オージス総研 情報システム部 企画チーム 兼 働き方改革推進室 マネジャー 太田 篤 様

多くの企業が抱える「問い合わせ対応」の課題をどう解決するか。人事・情シスでの成功事例を基に、再現性のある PDCA 術をネオスのカスタマーサクセスが対談形式でひも解きます。

※講演タイトルおよび内容は、予告なく変更となる場合がございます

■新製品のデモンストレーション及び体験展示

昨年末よりベータ版の提供を開始した、AI エージェント【OfficeAI 社員】のデモンストレーションを実施予定です。従来のチャットボットによる問い合わせ対応にとどまらず、実際の業務プロセスに踏み込み自律的に業務を遂行する新たな AI 活用の形をご紹介します。

また、会場内の特設ブースでは、実際の操作画面を見ながら開発担当者へ直接相談できる機会もご用意し、次世代の AI 活用像をいち早く体験いただけます。

《開催概要》

- ・日時: 2026 年 2 月 20 日(金) (受付開始 13:30)
- ・タイムテーブル: 第一部 OfficeBot Success Award 14:00～17:10／第二部 懇親会 17:30～19:00
- ・場所: TKP ガーデンシティ PREMIUM 品川高輪口
- ・開催形態: オフライン
- ・参加対象: OfficeBot のユーザー様、ビジネスパートナー様
- ・参加費: 無料(事前予約制)
- ・定員: 100 名 ※先着順につき、満席の際は恐縮ながら締め切らせていただきます
- ・申込方法: 参加をご希望の方は、下記イベント特設ページよりお申込みいただけます
- ・特設ページ: <https://officebot.jp/award/>

※本イベントは「OfficeBot」導入企業様向けの事例共有・交流を目的としておりますため、対象外の企業様からのお申し込みにつきましては事務局にてキャンセルさせていただきます。あらかじめご了承ください。

RAG 型 AI チャットサービス【OfficeBot】

【OfficeBot】は 2016 年の提供開始以来、業界・業種問わず 500 以上の企業や自治体を中心に幅広く導入されている RAG(検索拡張生成)搭載 AI チャットサービスです。平均 90%超の高い回答精度が特徴で、テキストだけではなく図表の読み取りや画像認識も可能なため、多種多様な社内ドキュメントをそのまま活用いただけます。豊富な導入実績とベストプラクティスを活用した検索アルゴリズムと、対話プロンプト技術による高品質な RAG をリーズナブルに提供しています。

OfficeBot

【OfficeBot】サービスサイトはこちら : <https://officebot.jp/>

高品質なRAGを圧倒的にリーズナブルな価格でご提供

高品質の理由



最新モデル GPT-5



Azure AI Search



豊富なtoken量

網羅的で関連性の高いRAG実行結果を提供

圧倒的にリーズナブルな料金体系

50GB

の社内資料が使える

毎月
5000回

たっぷり使える

最新モデル
GPT-5

が使える

何人使っても料金固定で月額5万円~

※キャンペーン価格

<新製品>問い合わせ対応特化 AI エージェント【OfficeAI 社員】

高性能・手軽な運用で高い評価を得てきた「OfficeBot」をベースに、問い合わせ対応に特化した AI エージェント機能を拡張した新たなサービス【OfficeAI 社員】を開発、2025 年 12 月よりベータ版の提供を開始いたしました。

本サービスは、複数のエージェントを連携させるマルチエージェントシステムにより、AI が自律的に「役割・計画・行動・記憶」のプロセスに沿って業務を遂行します。これにより、ユーザーの質問意図が不明瞭な場合は追加ヒアリングを行うなど、従来は人が担っていた問題整理のプロセスを AI が代替することができます。さらに、必要に応じて検索クエリの自動拡張、アルゴリズムの切り替え、社内ナレッジとインターネット検索を組み合わせて対応し、最適な回答へ導きます。



サービス詳細はこちら (無償トライアル受付中): <https://officebot.jp/aiworker.html>

※サービスの一部機能は開発中のため本ベータ版には含まれておりません。正式リリースに向けて順次アップデートを予定しています。

Office AI社員の能力

OfficeAI社員は単なる自動化ツールではなく、「考え、調べ、改善する」働き方を身につけた頼れるチームメンバーです。

❶ ヒアリング力

曖昧な質問に対しては深掘りを実施し目標の解像度を上げる。

❷ 計画力

問題解決に必要な情報検索の方針と作業計画(タスク分解)を立案する。

❸ 検索力

質問タスクや検索クエリに応じて、複数の検索ツールと複数の検索アルゴリズムを使い分ける。

❹ 修正力

計画を実行した結果ユーザーの要求を満たさないと判断した場合は再度計画を修正し実行する。

❺ エスカレーション

それでも解決しないものは人間にエスカレーションする適度な状況判断を実施する。

❻ 学習能力

経験を記憶し必要に応じて過去の経験を再利用する。

❼ 業務知識

専門性、つまり担当する業務ドメインのタスクを実行するにあたって必要な知識を有する。

❽ 読解力

非言語情報(画像・図・グラフなど)も含め資料内の情報を精読する。

今後もネオスは、【OfficeBot】をはじめとする最新技術を取り入れたサービスを展開し、生成AI活用による業務効率化やナレッジ共有などの課題解決を支援してまいります。

<ネオスについて>

【商号】ネオス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館

【URL】<https://www.neoscorp.jp>

【代表者】池田 昌史

【事業内容】情報通信サービスおよびソフトウェア、コンテンツ開発

<テクミラホールディングスについて>

【商号】テクミラホールディングス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館

【上場市場】東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード:3627)

【代表者】池田 昌史

【URL】<https://www.tecmira.com>

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

エンタメやHealthTech、FinTech、HRTech、EdTech等のデジタルテクノロジーを活用したサービスとソリューションを提供

◆AI&クラウド事業

AIチャットやクラウドアドレス帳などのSaaSや、AWS等を活用したTechソリューションを提供

◆IoT&デバイス事業

通信デバイスの開発・製造や関連したプラットフォーム・アプリの開発を通じて、モノとインターネットを融合した価値を提供

<このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先>

テクミラホールディングス株式会社

担当: 経営企画部 広報チーム

Email: info@tecmira.com

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-23-1 住友不動産神田ビル2号館

<https://www.tecmira.com>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。